学校番号	３００４

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等保健体育　改訂版　（大修館書店）						
副教材等	現代高等保健体育ノート改訂版（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や選択種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高める。
・自他の運動を観察、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を味わう。
・体育の授業を通して、卒業後も豊かなスポーツライフを送ることが出来るようにする。

２　学習の到達目標

・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を運動場面だけでなく日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組みを工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評価方法	授業への取り組み姿勢等	授業への取り組み姿勢、試行錯誤しながら考える力をもって取り組んでいるか。	技能観察、集団との強調性等	各選択種目 （テニス、ソフトボール、バレーボール、サッカー、水泳、ハンドボール、バドミントン、軽スポーツ）
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	集団行動 体つくり運動	オリエンテーション 集団行動 淀工体操 新体力テスト 選択種目 ・ターゲットバードゴルフ ・バスケットボール ・ソフトボール	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身に付ける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察
	水泳	水泳 背泳ぎ バタフライ	○	○	○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすること、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。 d:技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 タイム計測 技能観察

2学期	水泳	水泳 背泳ぎ バタフライ	○	○	○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすること、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。 d:技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 タイム計測 技能観察
	選択体育	選択種目 ・サッカー ・ハンドボール ・バドミントン ※バスケットボール ※は雨天時グラウンドが使用できないときに実施予定	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身に付ける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察

	体育理論	豊かなスポーツライフの設計の仕方 ・各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方 ・ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方 ・スポーツ振興のために施策と諸条件 ・スポーツと環境	○	○		○	a:各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特長に応じた楽しみ方があることを理解できるようにする。 b:自己に適した運動機会をもつこと、施設などを活用して活動の場を持つこと、ライフスタイルに応じたスポーツとのかかわり方を見つけること。 d:スポーツが環境にもたらす影響を考慮し持続可能な社会の実現に寄与責任ある行動が求められること。	受講態度の観察 体育理論のテスト
3学期	軽スポーツ(ニュースポーツも含む)	3 年間これまで取り組んできた選択種目等からクラスで実施種目を選び、準備の段階から企画し実施する。	○	○		○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように互いの違いや良さを認めあうこと、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 d:体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
c:運動の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。